

読んだ本 (アーマロウエバーぶん・え 藤枝滯子 やく 福音館書店)

# 「じめんのうえとじめんのした」

川崎市立宮前平小学校一年

くろいわちか  
黒岩千華

わたしは、しょうがつこうであさがおをそだてています。くもりのひやみずやりをしなかつたつぎのひのはっぱは、からからになつていました。なんでだろうとおもっていました。たが、このほんをよんで、しよくぶつにはにっこうとみずがたいせつなんだとわかりました。なつやすみちゅうは、まいにちあさがおへのみずやりをがんばってそだてています。にんげんやどうぶつは、つちからえいようぶんとるることができないので、しよくぶつをたべていることもしりました。しよくぶつがなくなってしまうとにんげんやどうぶつは生きていけなくなってしまうので、しよくぶつのたいせつさがわかりました。

わたしは、すきなやさいがたくさんあります。でも、かわがたいとまとは、にがてです。おかあさんからえいようがあるからちゃんとたべなさいといわれています。このほんでも、にんげんやどうぶつはつちからえいようがとれないからしよくぶつをたべていることをしつたので、これからはがんばってたべてみようとおもいました。

このほんは、しよくぶつのたいせつさをしれるので、みんなもよんでみて下さい。